

たちかわ自民党・安進会

地域との信頼を築き

取り組みの成果、意義の説明を

- ▶ 職員定数の適正化、児童館・泉市民体育館の指定管理者制度導入、事務処理経費の削減等、着実な行財政改革への取り組みを評価します。
- ▶ 第4次長期総合計画の策定など、今後のまちづくりを方向づける取り組みを着実に実行したことを評価します。
- ▶ 評価と新たな課題を真摯に受けとめ、来年度予算編成に反映することを望みます。

公明党

行財政改革に磨きをかけ、

市民の心を潤すサービスの実現を

- ▶ 財政について、実質収支 32 億7千万円となり、単年度収支は3億7千万円の黒字を計上、実質収支比率が8.6%となったことを大いに評価します。
- ▶ 子育ての環境づくりにおいては、子ども家庭支援総合相談事業や総合発達相談事業に係る子育て支援のセンター機能が充実したこと、また巡回相談や5歳児健診が定着したことなどを評価します。

民主・市民フォーラム

山積する課題に対応しつつ

さらなる行財政改革を

- ▶ ネーミングライツや広告収入などによる歳入について評価しますが、既存施設の環境整備による新規利用者の確保など、市有財産の効果的利用で増収を図る取り組みに期待します。
- ▶ 立川の未来を担いづくり上げる「立川っ子」の育成のため、子どもの貧困や学校環境における教育格差の是正など子どもの幸せを中心にした取り組みが継続することを求めます。

一般会計決算に対する討論(要旨)

日本共産党

地方自治体から社会保障の

再構築を

- ▶ 家庭ごみ有料化や3年連続となった国民健康保険料値上げ等の市民の負担増は認めることはできません。
- ▶ 市税・国保料などの滞納処分が一元化されましたが、市民の生存権に配慮した対応を求めます。
- ▶ 指定管理者運営施設では、個人情報管理などの問題が明らかになったことから、市民サービスの向上につながるよう管理運営の改善を求めます。

立川・生活者ネットワーク

地域特性を生かした取り組みで

持続可能な行財政運営を

- ▶ 子ども・若者支援事業の先進的取り組みを評価します。
- ▶ 「生ごみの堆肥化事業」による燃やせるごみの減量を拡大したことを評価します。

緑たちかわ

子どもの貧困問題に

より一層取り組みを

- ▶ 生活保護受給世帯や生活困窮世帯への子育て支援をさらに充実させなければなりません。
- ▶ 国民健康保険料をさらに値上げすべきではありません。

総務委員会

〔議案等の審査〕

- ◆ 「所得税法第56条の廃止を求める意見書提出に関する請願」を不採択すべきものと決定。

〔主な報告事項〕

- ◆ まち・ひと・しごと創生総合戦略(骨子案)について
- ◆ 平成26年度指定管理者管理運営状況の評価について
- ◆ 立川市第2次特定事業主行動計画について
- ◆ 番号法施行に伴う通知カードの送付について
- ◆ JR中央線高架下火災にともなう駅前滞留者対応について
- ◆ 「立川市つきまとい行為、勧誘行為、客待ち行為及びピンクちらしの配布等の防止等に関する条例」等の改正について 外9件

環境建設委員会

〔主な報告事項〕

- ◆ 東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)について
- ◆ (仮称)ららぽーと立川立飛建設計画について
- ◆ 旧庁舎周辺地域まちづくりについて
- ◆ くるりんバス再編計画の検討状況について
- ◆ 立川駅北口西地区第一種市街地再開発事業について
- ◆ 立川市単独処理区の流域編入について
- ◆ 清掃工場の移転問題について 外6件

厚生産業委員会

〔特定事件〕

- ◆ 東京オリンピック・パラリンピックについて

〔主な報告事項〕

- ◆ プレミアム商品券について
- ◆ ファーレ立川アート修復再生事業について
- ◆ 夢育て・たちかわ子ども21プラン推進会議について
- ◆ 居住実態が把握できない児童の調査について
- ◆ 「障害のある人もない人も共に暮らしやすい立川をつくる条例(仮称)」の策定について
- ◆ 新しい介護予防・日常生活支援総合事業(案)について 外9件

文教委員会

〔議案等の審査〕

- ◆ 「若葉小学校の存続に関する陳情」を不採択すべきものと決定。

〔主な報告事項〕

- ◆ 教育に関する大綱の策定について
- ◆ けやき台小学校と若葉小学校の統合及び校舎の建替え方針について
- ◆ 通学路における防犯カメラの設置について
- ◆ 平成28年度使用立川市立中学校教科用図書採択について
- ◆ 特別支援教室モデル事業の実施について 外2件

委員会の活動